



ポータン

かけはし

第54号

令和5年10月13日

編集・発行
須賀川市農業委員会
TEL.0248-88-9165
(直通)



新規就農者紹介

関根 ^{あきほ} 愛帆さん (28歳)

愛帆さんは、夫（友輝さん）の実家の土地（狸森）を借りて、昨年秋から農業を始めました。以前は、美容サロン勤務とのことで農業とは全く別の仕事をしていたそうです。子どもの頃から田んぼや畑で祖母の農作業を手伝っていて、自然の中で行う農業が好きだったこともあり、結婚を機に、今年10aの畑に700本のキュウリを栽培し、6月に初めて出荷をしました。栽培方法で分からないところは、近所で長年キュウリを栽培している方や、お世話になっている種苗店の方にアドバイスを受けながら試行錯誤しながら頑張っています。会社勤務の友輝さんも、休日と毎日朝晩の収穫作業などを協力して行っています。愛帆さんは「作物を育てるのは、手間が掛かるがとても楽しい。将来は施設キュウリや他の野菜も栽培していきたい」と生き生きと話していました。今後の活躍が期待されます。

目次

- 表紙 1
- 農業委員・農地利用
最適化推進委員の紹介 2～3
- 会長・委員長あいさつ 4
- 編集後記・広報委員紹介 4





- ▼ 任期は3年間
7月20日～令和8年7月19日
- 農地の売買や貸借について議決権を行使して許可の可否を決定します。
- 主な業務
 - ▼ 農地の売買、貸借などの権利移動や農地転用に伴う許認可に関する事。
 - ▼ 遊休農地の発生防止・解消に関する事。
 - ▼ 農業者年金に関する事。
 - ▼ 農政に対する意見・要望を踏まえた意見の提出に関する事。
- ▼ 農業振興の調査、情報提供に関する事。

農業委員

農業委員・農地利用最適化
推進委員を紹介します



よしだ かずお
吉田 和男
【森宿】



わだ ひろふみ
和田 博文
【袋田】



すずき まさひろ
鈴木 昌宏
【前田川】



むらかみ せつお
村上 節夫
【和田】



もりあい しげよし
森合 重義
【舘ヶ岡】



しおた しずお
塩田 静生
【塩田】



はしもと こういち
橋本 孝一
【江持】



せきぐち あきお
関口 明夫
【松塚】



gorin ひろゆき
五輪 博行
【保土原】



まつかわ みちお
松川 美智夫
【滝(長沼)】



いがらし はじめ
五十嵐 一
【矢田野】



せきね ひさゆき
関根 久之
【小作田】



せきね りゅうじ
関根 隆二
【大栗】



ねもと よしかず
根本 芳一
【仁井田】



みしまき おさむ
三島木 修
【仲の町】



わたなべ しゅういち
渡邊 聖一
【柱田】



ふるかわ しゅういち
古川 修一
【矢沢】



さとう ひでかず
佐藤 秀和
【今泉】



めいじょう のぼる
名城 昇
【長沼】

農地利用最適化
推進委員

●任期は3年間

7月20日～令和8年7月19日

●担当地域で、農地の権利移動の情報を収集するなど、担い手へ農地集積を推進します。

●主な業務

▼総会に出席して、推進委員としての意見を述べること。

▼「農地等の利用の最適化に関する指針」策定・変更について意見を述べること。

▼農政に対する意見・要望を踏まえた意見の提出に関し意見を述べること。

▼遊休農地の発生防止・解消に関すること。

▼農業者年金に関すること。



稲 田



むなかた としお
宗像 敏雄



いわい よしろう
岩井 芳郎



わたなべ ひさのり
渡邊 久記



こえだ けいいち
小枝 啓一



こばやし かずひと
小林 一仁



ありが やすし
有我 康志

西 袋

須賀川・浜田

仁 井 田

小 塩 江



さとう かずひろ
佐藤 和浩



ねもと みつよし
根本 充佳



しまき のぼる
島木 登



おおつき きんいち
大槻 金市



うんの とみひろ
海野 富弘



にしまき ひろゆき
西間木 廣幸

長 沼

大 東



ふじた りょうじ
藤田 良二



もりた まさき
森田 正樹



はんざわ おさむ
半澤 修



えんどう ひろみつ
遠藤 広光



かとう まさなお
加藤 正直



あんどう ゆきお
安藤 幸雄



かなざわ てるじ
金澤 昭治

岩 瀬



いしい ふみお
石井 文雄



さがら たかゆき
相樂 貴行



なかはら としやす
中原 利保



やべ ゆきお
矢部 幸雄

会長就任あいさつ



和田 博文

農業者及び農業関係者の皆様におかれましては、日頃から本農業委員会事業へのご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

私は、この度、農業委員改選に伴う臨時総会におきまして、会長に選任されました。平成26年以来、務めさせていただいておりますが、その重責に、改めて身の引き締まる思いでありませぬ。本市農業の復興・発展のため、微力ながら力を尽くして参る所存でございますので、今後ともよろしくお願いいたします。現在の農業を取り巻く環境は、高齢化や担い手不足による遊休農地の拡大などの課題に加え、原発事故の風評被害、多発する自然災害、コロナ禍による農産物需要の減退や国際情勢の不安定化による肥料・資材価格の高騰等、様々な問題が山積しております。

農業委員会では、優良な農地を守るため、権利移動や転用の許可申請を厳正に審査するとともに、「地域計画」の策定を推進することにより、農業の担い手を確保し、農地利用の最適化や集積・集約を促進し、地域経済の持続的な発展に資するよう活動してまいります。

皆様には、本市の農業を次世代につなげるため、引き続きご指導、ご協力をお願い申し上げます、就任の挨拶といたします。

会長 和田 博文
会長職務代理者 松川 美智夫

農地利用最適化推進委員長就任あいさつ



渡邊 久記

このたび、7月21日に行われました農地利用最適化推進委員会において委員長に選任されました。

本市の農業振興、発展のため農業委員の皆様と協力、連携し職務を努めて参る所存でございますので、よろしくお願いいたします。

さて、農業情勢は、農業従事者の高齢化、担い手の不足、東日本大震災から続く風評被害、最近までのコロナウイルス感染拡大での農産物価格下落、ウクライナ情勢や、為替による肥料資材等の生産費高騰など、課題が山積しております。

このような中、農業委員会としての必須事項に位置付けられている、農地利用最適化の推進に農業委員の皆様、農地中間管理機構と協力し、農地の集積、集約に努めて行くことが活動の中心業務になります。

今後、地域の意見集約や、課題解決に向けた活動に取り組み、推進委員一同、関係機関との連携を図り本市の農業、農家発展を推進するため、頑張っております。

農家の皆様のご指導、ご協力をお願い申し上げます、就任の挨拶といたします。

委員長 渡邊 久記
副委員長 相樂 貴行

編集後記

広報委員会では、年に2回の「かけはし」を発行し、農業委員会の活動や取り組みについて、多くの皆さんに広く周知することを目的としています。

内容が二方的なものにならないよう努め、農業者の方々からの意見や質問に対する回答、地域の行事などを記事にしていきたいと思います。もし、紹介したい方や後継者などがいましたら、ぜひ、身近な地区の農業委員または農地利用最適化推進委員にご連絡ください。

今後、広報委員一同、当農業委員会の知名度の向上と、興味ある記事の提供を目指し、取り組んで参ります。

広報委員長 橋本 孝一

広報委員紹介

- ◆ 橋本 孝一 (委員長・小塩江地区)
- ◆ 吉田 和男 (副委員長・西袋地区)
- ◆ 関根 隆二 (大東地区)
- ◆ 古川 修一 (岩瀬地区)
- ◆ 有我 康志 (浜田地区)
- ◆ 宗像 敏雄 (稲田地区)
- ◆ 根本 充佳 (仁井田地区)
- ◆ 森田 正樹 (長沼地区)